

令和7年度 指標・目標値達成状況報告書

施策 テーマ	指標名	(単位)	担当課等	計画策定時 (令和2年度値)	計画目標値 (令和8年度)	前年度実績 (参考)	令和7年度					達成状況又は 未達成の原因等
							令和7年度 目標値	R7 実績	R7 達成率	達成 状況	対前 年度 比較	
基本目標1 脱炭素社会の構築												
目標	温室効果ガス年間排出量	(t-CO ₂)	環境保全温暖化対策課	2,130,858 (H29)	1,513,858	1,843,979 (R3)	1,582,413 *1,796,502 (R4)	1,903,668 (R4)	94.4%	未達成	↘	電力の排出係数(電力1kWhあたりどれだけのCO ₂ を排出しているかを示す数値)の増加により、電気使用に伴う排出量が増加したため、前年度よりも総排出量が増加し、目標達成に至らなかった。
1-1	再生可能エネルギーによる電力自給率	(%)	環境保全温暖化対策課	56.4%	70.0%	63.9% (R5)	67.7% *65.5% (R6)	65.1% (R6)	99.4%	未達成	↗	電力自給率は年々上昇しているものの、発電施設の増加が見込める太陽光において、増加幅が例年に比べ縮小したため、目標達成に至らなかった。
1-1	太陽光発電の設備容量(累計)	(kW)	環境保全温暖化対策課	152,871	195,830	171,999 (R5)	188,671 *181,511 (R6)	177,301 (R6)	97.7%	未達成	↗	前年度よりも設備容量は増加しているが、目標達成には至らなかった。
1-2	バイオマス発電量	(MWh)	環境保全温暖化対策課	65,821	84,501	51,199	62,614	56,244	89.8%	未達成	↗	計画策定時に稼働が想定されていた発電所2カ所が現時点で稼働しておらず、目標達成に至らなかった。
1-2	バイオマス発電設備容量	(kW)	環境保全温暖化対策課	10,973	13,663	10,973	10,973	10,973	100.0%	達成	⇒	バイオマス発電所の新規設立・廃止がないため、変動なし。
1-2	未利用バイオマス利用率(参考)	(%)	環境保全温暖化対策課	49.0%	55.0%							利用率は現在算定中のため、令和9年度に達成状況の報告を行う。
1-3	市民一人当たりの年間温室効果ガス排出量	(kg-CO ₂ /人)	環境保全温暖化対策課	5,601 (H29)	4,251	4,957 (R3)	4,401 *4,863 (R4)	5,153 (R4)	94.4%	未達成	↘	電力の排出係数(電力1kWhあたりどれだけのCO ₂ を排出しているかを示す数値)の増加により、電気使用に伴う排出量が増加したため、前年度よりも総排出量が増加し、目標達成に至らなかった。
1-3	市内の年間エネルギー消費量(電気)	(MWh)	環境保全温暖化対策課	2,277,686	2,072,694	2,179,691	2,106,860					令和7年度の実績値は、使用データが有償化したことで入手困難となり、かつ代替データ(国公表)がまだ未公表であることから、現時点では報告できないため、令和9年度に代替データを用いて報告を行う。
1-3	二人以上の世帯当たりの年間エネルギー消費量(電気、都市ガス・プロパンガス、灯油、ガソリン)	(MJ)	環境保全温暖化対策課	89,682	81,610	80,621	82,956	79,971	103.7%	達成	↗	前年度よりもガス、ガソリンの使用量が減少したことで、エネルギー消費量が減少し、目標達成に至った。
1-4	自転車道などの整備延長	(km)	道路課	11.4	32.8	30.0	32.1	30.7	95.6%	未達成	↗	概ね計画通りに実施。一部区において、道路占用者等他事業者と工事実施時期について調整の結果、工事の施工を見送ることとなった。
1-4	歩道の整備延長	(km)	道路課	297.2	303.0	303.0	303.3	303.4	100.0%	達成	↗	達成
1-4	市民一人当たりの公共交通利用回数	(回/人)	交通政策局	101.6	137.0	120.9	137.0	125.6	91.7%	未達成	↗	バスの減便等により公共交通の利用者数が減少したため。
1-4	市民一人当たりの都市公園面積(都市計画区域内)	(㎡/人)	公園緑地課	8.39	10.00	9.68	9.70	9.76	100.0%	達成	↗	供用開始の公園が無かったが、人口減少による市民一人当たりの都市公園面積が増加し、目標値を達成した。
1-5	搬出間伐による木材生産量	(㎡)	森林いのしか対策課	9,773	15,000	7,403	8,500	5,923	70.0%	未達成	↘	林業事業者と協力し森林整備団地を作成して森林整備を進めているが、施業面積や施業環境、施業地の状況など、様々な要因が重なり目標値に達しなかったもの。
1-6	温暖化に伴う異常気象に対して日常生活の中で備えをしている(アンケート)	(%)	環境保全温暖化対策課	48.0% (R3)	60.0%	29.7%	57.6%	34.4%	59.7%	未達成	↗	熱中症予防や防災に対する市民の意識は高まっているが、防災に対する取組・啓発についてはまだ不十分であるとの意見が多いため、それが未達成の原因と考えられる。
基本目標2 循環型社会の実現												
目標	市民一人一日当たりのごみ総排出量	(g/人・日)	生活環境課	926 (H30)	881	841.8	885.0	840.0	105.4%	達成	↗	昨年度と比較して減少、目標値を達成した。
2-1	市民一人一日当たりのごみ総排出量	(g/人・日)	生活環境課	926 (H30)	881	841.8	885.0	840.0	105.4%	達成	↗	昨年度と比較して減少、目標値を達成した。
2-1	事業系可燃ごみ排出量	(t)	生活環境課	39,115 (H30)	38,445	36,822	38,579	36,337	106.2%	達成	↗	昨年度と比較して減少、目標値を達成した。
2-3	使い捨てプラスチックの削減に取り組んでいる(アンケート)	(%)	環境保全温暖化対策課 生活環境課	76.0% (R3)	80.0%	76.8%	80.0%	72.5%	90.6%	未達成	↘	マイボトルの携帯やストロー・スプーンなどの使い捨てプラスチックの使用を抑えるなど脱プラスチックを意識する人がいる一方で、プラスチックの高い利便性から脱プラスチックに踏み切れない人も多し。
基本目標3 豊かな自然環境の保全												
目標	豊かな自然環境が保たれている(アンケート)	(%)	環境保全温暖化対策課	70.4% (R3)	現状値以上	69.9%	70.4%以上	68.9%	97.9%	未達成	↘	
3-1	継続的調査により生息を確認する希少生物の数	(種類)	環境保全温暖化対策課		4	4	4	4	100.0%	達成	⇒	
3-2	搬出間伐による木材生産量	(㎡)	森林いのしか対策課	9,773	15,000	7,403	8,500	5,923	70.0%	未達成	↘	林業事業者と協力し森林整備団地を作成して森林整備を進めているが、施業面積や施業環境、施業地の状況など、様々な要因が重なり目標値に達しなかったもの。
3-2	森林体験年間参加者数	(人)	森林いのしか対策課	1,386	2,150	8,774	8,800	9,148	104.0%	達成	↗	みどりの少年団の森林活動が増えたこと、ながの森林・林業フェアが開催されたことで参加者数が大きく増加したものの。
3-2	生物利用等環境保全型農業推進事業の取組(戸数)	(戸)	農業政策課	2,362	2,500	1,287	2,422	1,264	52.1%	未達成	↘	気象条件やほ場の環境による影響を受けやすく防除効果にばらつきが出ている課題があるうえ、農薬数減少や資材高騰に伴う導入者の減少が重なり取り組み戸数が減少となっているため。
3-3	市民一人当たりの都市公園面積(都市計画区域内)	(㎡/人)	公園緑地課	8.39	10.00	9.68	9.70	9.76	100.0%	達成	↗	供用開始の公園が無かったが、人口減少による市民一人当たりの都市公園面積が増加し、目標値を達成した。
3-4	市内中小河川9河川の水質階級Ⅰの地点数	(地点)	環境保全温暖化対策課	8	7以上	8	7以上	9	100.0%	達成	↗	
基本目標4 良好で快適な環境の保全と創造												
目標	空気が水がきれいいて、まちも美しく保たれている(アンケート)	(%)	環境保全温暖化対策課	71.8% (R3)	現状値以上	74.0%	71.8%	73.3%	102.0%	達成	↗	環境啓発活動や美化活動を推進するとともに、事業所への指導と環境監視を継続する。
4-1	大気環境基準達成率(光化学オキシダントを除く)	(%)	環境保全温暖化対策課	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	達成	⇒	
4-1	市内中小河川13河川の生活環境項目(BOD)平均値	(mg/ℓ以下)	環境保全温暖化対策課	1.6	2	3.7	2	2.1	75.0%	未達成	↗	一つの河川において極めて高い測定結果となったが、その他の河川については平常値であった。
4-2	地区環境美化活動における参加者一人当たりのごみ回収量	(g/人)	環境保全温暖化対策課	470	300	331	300	204	147.0%	達成	↗	
4-2	中心市街地の路上ポイ捨て吸い殻本数(年間)	(本)	環境保全温暖化対策課	346	300	445	300	522	57.0%	未達成	↘	飲食店が多い長野大通りや中央通りのポイ捨て吸い殻本数が増加したことで昨年度よりも数値が増加した。ポイ捨て条例の存在を把握していない者によって路上ポイ捨て吸い殻本数が増加したと考えられる。
基本目標5 協働と学びの推進												
目標	環境学習会年間参加者数	(人)	環境保全温暖化対策課 家庭・地域学びの課	2,683	5,500	3,912	5,500	4,116	74.8%	未達成	↗	令和2以降コロナ禍の状況で講座の開催数、募集人員を縮小するなどの対策を実施してきたことから環境に関する講座のみならず、全体的に講座数、参加者数が減少したため。令和6年度から参加者数は増えている状況で、また未達成ではあるが達成に近い値も増えている状況ではある。
5-1	環境保全活動参加者数	(人)	環境保全温暖化対策課	1,814	4,000	2,522	4,000	2,720	68.0%	未達成	↗	令和5年度以降、参加者数は毎年増加しており、受入定員を超える参加申込があったが、活動組織の高齢化により活動の拡大は困難な状況である。
5-2	環境学習会年間参加者数	(人)	環境保全温暖化対策課 家庭・地域学びの課	2,683	5,500	3,912	5,500	4,116	74.8%	未達成	↗	令和2以降コロナ禍の状況で講座の開催数、募集人員を縮小するなどの対策を実施してきたことから環境に関する講座のみならず、全体的に講座数、参加者数が減少したため。令和6年度から参加者数は増えている状況で、また未達成ではあるが達成に近い値も増えている状況ではある。

前年度と比較して改善している項目は ↗ 、横ばいは ⇒ 、悪化しているものは ↘ と表示している。

※ 令和8年度に報告できる実績に対する目標値